

【NEWS RELEASE】

2019年5月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社エリモロジスティクスの「SMBC働き方改革私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社エリモロジスティクス（代表取締役社長：三宮 正裕）の発行する「SMBC働き方改革私募債」を買受けいたしました。

「SMBC働き方改革私募債」は、私募債買受け時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う商品です。

今回対象となりました、株式会社エリモロジスティクスに対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、株式会社エリモロジスティクスでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

運送事業部では毎月1回会議を持ち、経営方針のほか、健康や安全に関する情報を取り上げ、ドライバー間の情報共有や環境改善を推進。

時間外労働を減らしながらも収入を向上させるため、荷主から直接受注するための営業活動や、ドライバーの待機時間を短くするための取引条件改善を推進。

インフルエンザ予防接種の費用補助、禁煙の推進など従業員の健康確保に取り組んでいるほか、病気からの職場復帰を時短により支援。

さらに同社では、今後の更なる働き方改革に向け、経営トップが、「運送業界に対するイメージを変え、働きがいのある仕事づくりを目指す」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、以下をコミットしておられます。

- ・2024年までに、年間の時間外労働960時間以下を全員が達成する
- ・ホワイト経営1つ星を当面の目標とする
- ・新設した週4日勤務制度の利用者を出す

三井住友銀行では、「SMBC働き方改革私募債」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。